

4. 中部地整における建設ICT 導入普及の取り組み

建設ICT導入普及研究会 平出副会長
(中部地方整備局 企画部長)

1

建設ICT導入普及研究会* — 組織の構成

中部地方整備局では全国に先駆け、H20.11、産学官による研究会*を設立し、ICT技術の導入・普及を推進。
一連の建設生産プロセス(調査・設計・施工・維持・管理)においてICTを活用することで、効率化・高度化など生産性向上に取り組んでいる。
今年度より県、政令市も会員となりさらなる普及を推進。

■組織の構成

会 長：中部地方整備局長
副会長：中部地方整備局企画部長

マネジメント委員会

第三者的立場から、導入技術の評価、研究会の運営評価を行う。

事務局

導入研究会の全体運営を行う。

プロジェクト会員

技術普及チーム

現場支援チーム

技術研究チーム

サテライト会員

会員総数 392者 (H26.1.30時点)

2

(1) 建設ICT普及研究会(中部地整)での取り組み

一連の建設生産プロセスにおいて早期にICT技術の導入・普及を図るため、ワーキング及びプロジェクトチーム(3WG、4PT)を設置し、課題の解消等に重点的・計画的に取り組んでいる。

建設生産プロセス	ワーキング名	設置プロジェクトチーム(PT)名称と内容
調査		(全工程にわたるWGで実施)
設計	設計施工見直しWG	情報化施工データ活用検討PT: 3次元データの流通手法検討
施工	技術普及WG	技術普及活動PT: 現場見学会、セミナー等の計画・開催とICTサイトでの情報発信
		技術者育成PT: 技術者育成研修の実施
維持管理		(全工程にわたるWGで実施)
全工程	建設マネジメント研究WG	調査・計画・維持管理段階ICT導入技術検討PT: 導入可能な技術の検討